

石垣島内ボーダーツーリズムツアー

翌19日(土)も快晴。午前中は、石垣島内ボーダーツーリズムツアー。八重山毎日新聞の元記者で現在も沖縄や台湾で活躍するフリージャーナリストの松田良孝さんがこの日のために企画した行程を回る旅です。名付けて「石垣島で台湾を歩く」。

石垣島・八重山と台湾との双方向的な人の移動、八重山の産業資源となっているパインや水牛を持ち込んだ台湾人の足跡などを訪ねる旅でした。

午前8時、スタートのユグレナ石垣島離島ターミナルで参加者約40名が大型バスに乗り込みました。

中には石垣島在住数十年、ボーダーツーリズム推進協議会のよき理解者である赤城暁さんの姿も。まずは石垣島の地形を把握するために「南の島展望台(バナナ公園)」へ。展望台から見渡すエメラルド色の八重山の海は美しい。個人的には石垣島・小笠原・鹿児島県入来・岩手県水沢の4カ所にある直径20mの望遠鏡を組み合わせ2300kmの望遠鏡として天の川を撮り立体的な地図を作るといふ壮大なVERAプロジェクトの一つを遠望できたことに感動。それもプロジェクトを構成する小笠原村の村長と肩を並べながらです。

次はバナナ公園近くに建つ「台湾農業者入植顕彰碑」へ。建立から10年。台湾からパインや水牛を八重山にもたらした先駆者、ある意味で恩人を顕彰しているのですが驚くほど最近の建立なのです。複雑な歴史もあったのでしょうか。

バスは「大同」というバス停の前に駐車しました。時刻表を見るとバスは日に2回しか通いません。小道に入ってくとすぐに「大同拓殖パイン工場跡/日本パイン産業発祥の地」という碑がありました。説明文を読むと大同拓殖グループが募集した農民とともに入植したのが昭和10年(1935年)、パイン工場を作り、初めて缶詰1000箱を製造したのが昭和13年(1938年)。そして沖縄戦で工場は消失とありました。ここでも様々な歴史があったことを思いました。バスの通りに戻る時に小道の入り口を見ると草むらに隠れるように「日本パイン産業発祥の地」を示す木製の標識がありました。

■ 石垣島/波照間島 セミナー&研修のご案内 ■

離島へ投資し観光に貢献したい企業様へ、ご案内いたします。また、当社が法人株式会社(以下、当社)は、世界地域研究ネットワークJAPAN(JIBSN)、国地域研究センター(JCBS)、ボーターズ&ムスリム協議会(JBTA)各団体の関係者様に向け、2022年11月 沖縄・石垣島/波照間島でのセミナー&研修を企画しております。

詳細は遠くお問い合わせいただけますが、以下ご確認ください。

○スケジュールについて
 ↓下記内容は企画中のもののため変更になる場合があります

11/14 (木)	石垣島内パインツアー(19:00-21:00) 竹富町役場でセミナーを実施します ※希望者・別途お申し込み 懇親会 沖縄料理と八重山酒類 ※お申し込み 懇親会 18:30-20:30実施予定
11/19 (土)	2022年分(1)に限り竹富町役場でセミナーを実施します ※希望者・別途お申し込み 懇親会 沖縄料理と八重山酒類 ※お申し込み 懇親会 18:30-20:30実施予定
11/20 (日)	波照間島オフショアツアー終了後、石垣島にて解散となります ※次の期約向けに交通機(船便等)は11/20日曜日も手配可能です

○石垣島ホタルリスト

ホタルグループ:1	ホタルグループ:2
ホタルトインクランテ石垣	ホタル集積INNE石垣島
石垣市中央駅21 (11/18-19 石垣島内ホタル散策代 6,500円) *1名1室/朝食付/大浴場付ホテル	石垣市泊所1-2-7 (11/19-20 波照間島散策代 6,500円) *1名1室/朝食付

○2022 JIBSNセミナー 参加費用について

ホタルグループ:1の場合	ホタルグループ:2の場合
1名様あたり ¥39,500	1名様あたり ¥34,800

*上記(2022 JIBSNセミナー 参加費)に含まれるもの:
 11/18-19 石垣島内ホタル散策代(2泊) / 11/19 石垣島内パインツアー、竹富町役場でセミナー参加費用 / 行程中の添乗員費用 等

○別途お申込み、費用が必要なもの

11/19 セミナー後の懇親会参加費 ¥5,500	波照間島ツアー(竹富町役場で)実施された参加費 ¥7,000
----------------------------------	---------------------------------------

※ 懇親会
 ・ 選択のある項目(宿泊ホテル)は先着順にて受け付けます。
 ・ 当ツアーの**最少参加人数は30名**です。
 ・ 前回のスケジュール一部都合などでキャンセル必須の場合は別途ご相談ください。
 ・ その他不明な点がございましたらお記までご連絡ください。
 ~届きまでご参加お待ちしております~

■ 問合せ先
 ビッグのび株式会社 法人営業部 (東京都中央区) 18-14c
 全公保 明後(木)18:00迄 土日不可
 TEL 03-3818-5161 / FAX 03-3818-5161
 MAIL tomonari.kanakubo@bigbo.jp

石垣島在住数十年の赤城さんも「初めて来ました。」と感慨深げでした。

その後、台湾系住民の信仰、集会の場でもある土地公廟「福德廟石垣島」、松田さんの計らいで台湾出身者が今も住む家で台湾風の暮らしぶりを見学して約3時間半の短いながらも充実した“内なるボーダーツーリズム”を終えました。

松田さんの言葉を借りれば「島はひとつの“色”で塗りつぶすことはできない。」(八重山毎日新聞・11月21日) この旅で石垣島に台湾とのグラデーションを見ることができました。それは他の国境・境界地域でも同様に見ることができる内なる国境境界地域特有の色なのでしょう。ボーダーツーリズムの旅が唯一無二の旅である理由もそこにあります。

以上 (伊豆芳人)